

脱炭素事業に関する村民説明会【昭津区】開催要旨

日時	令和6年2月8日（水）午後3時～午後4時30分
場所	木材ふれあい体験館
参加者	4名（村民3名、議員1名）

【質問者】

昭津公民館にはエアコンが設置されていないです。今回、機器の導入の補助金がありますが、避難所などに優先して設置してほしいです。

【村づくり推進室長】

機器の購入補助金に関しては一般家庭向けになっています。別の方法を考えなければいけないので確認します。今回の事業で太陽光パネルと蓄電池に関しては設置をします。

【藤澤村長】

他の地区でも公民館にエアコンがないところからつけてほしいという要望がきています。今回の補助金は古いエアコンを省エネ性能の高いものに変更する場合は補助金対象内になります。

【質問者】

今日来ている業者達は儲かっていますか。事業を始めたはいいが業者が立ち行かなくなる例がありました。そんな事態になると村が困ります。

【藤澤村長】

今の話は塩尻の木質バイオマス関係のことだと思います。業者に関しては継続性を考えて査定をしています。木質バイオマスに関しては綿半が麻績の枯損木を伐採して使うことで今、話題になっています。生坂にも松くい枯損木があるので、森林管理計画を立てながら有効活用できる手段を探していきたいです。脱炭素先行地域事業と森林整備と併せて進めていきます。

【村づくり推進室長】

昭津地区のことなのでこの場を借りてお話をさせていただきます。昭和電工さんですが、建屋に太陽光パネルを載せることは難しいという話がありました。そのかわりに昭和電工の敷地内に設置していいという提案がきています。現状、ゲートボール場として開放されている場所だが利用者の量や頻度はどうですか。

【質問者】

昭和電工がいいというならいいのではないのでしょうか。

【質問者】

会社の事情を考えると将来、建屋の立て直しの際にその土地を使うのではないのでしょうか

【平林建設】

すべての土地ではなくて半分の面積でも地元のために協力したいという話を聞いています。

【副村長】

この件に関しては再度、村からの説明会の開催等の機会が必要でしょうか。

【回答者】

説明会まで開かなくても大丈夫です。内容が分かれば区民に確認をします。

【村づくり推進室長】

ストーブの導入補助がメニューにありますが、その材の確保について今考えているところです。ペレットだけでなく、薪も使えるようになると思いますが、森林組合等と相談させて頂きたいです。

【質問者】

この地区は自然公園があって自然を売り物にしているのでオフサイト PPA の希望地というのがでにくいです。現状、希望地は上がってきていません。

【村づくり推進室長】

オンサイト、公共施設に太陽光パネルを取り付けたうえで計算をして足りない分だけを野立てに設置をしたいと考えています。地区によって候補地が少ないところがあるのはもちろん把握しています。調査は継続していきます。

【エコロミ】

山林調査の一環ですが、昔は薪を取りに山へ入っていましたか。現状、この地区で入る人はいますか。

【回答者】

いないと思います。森林整備のやり方がおかしくなっていました。檜などを大きくしすぎてしまって手に負えない状態です。